



山桜

高階西中だより 第14号

平成29年12月22日

川越市立高階西中学校

「1.01」と「0.99」との違いを考えよう！

～目標を定めて、コツコツ積み重ねるとやがて大きな力になる～

校長 長井正邦

「1.01」と「0.99」との違い…は、何を意味しているのでしょうか。

「1.01」を、0.01（ほんの少し）だけプラスで、「昨日より今日、今日より明日…」と、ほんの少しずつ努力しようとする考え方だとします。一方、「0.99」を、0.01（ほんの少し）だけマイナスで、「少しぐらいいは手を抜いてもいいだろう。」とサボろうとする考え方だとします。たった0.01のプラスかマイナスかの違いなのですが、これを一年間365日続けると…つまり、365乗するとどうなるのでしょうか。

1.01の法則 $1.01^{365} = 37.8$
コツコツ努力をすれば、やがて大きな力になります！

右の結果通り、0.01というほんの少しの違いから、こんな大きな差が生まれるのです。まさに、「塵も積もれば山となる」ということわざの意味を実感させられる数字です。

0.99の法則 $0.99^{365} = 0.03$
少しずつサボれば、やがて力がなくなります！

← もともと持っていた力より減ってしまうのです！

積み重ねると言うことは、たゆみない努力をできるかどうかということです。積み重ねることは、とても苦しいことです。今という瞬間に集中して、精一杯生きることですから…。分かっているけど、ついつい手を抜いたりサボったりしてしまうこともあります。人間は弱さをもつ生き物ですから…。

では、弱さを乗り越えるためにはどうしたらよいのでしょうか。そのためには、目標を持つのです。あこがれを持つのです。未来の自分をイメージするのです。一年後、自分はどんな自分で在りたいのかを考えてください。目標を達成するためなら努力ができます。目標・あこがれを持つことは、不可能を可能にする不思議な力を持っています。皆さんも必ずできます。期待しています！

この冬休み、「かけがえのない宝」である皆さんが事件や事故に遭わずに、誰一人として欠けずに、笑顔で再会できることを願っています。三学期の始業式に会いましょう。

(二学期終業式から)

1月の主な予定

1日(月)	元日	22日(月)	学校公開(~26日)
8日(月)	成人の日		私立高校入試中心日
9日(火)	三学期始業式 職員あいさつ運動 避難訓練 安全点検週間	23日(火)	全校朝会 PTA本部役員会 教育相談①(1・2年)
10日(水)	Ⅲ期時間割開始 給食開始	24日(水)	教育相談②(1・2年)
13日(土)	資源回収	25日(木)	新入生保護者説明会
16日(火)	学年朝会	26日(金)	生徒会専門委員会
17日(水)	PTAあいさつ運動(~19日) *アルミ缶回収にも御協力ください。	30日(火)	生徒朝会 教育相談③(1・2年)
18日(木)	小中授業交流会(高階西小学校)	31日(水)	教育相談④(1・2年)
20日(土)	高階地区ふれあいの森コンサート(川越市立高階西中学校) *吹奏楽部が出演、演奏します。		

一年生代表 1組 女子

一学年を代表して、二学期の振り返りを述べさせていただきます。

まず、個人での反省が二つあります。一つ目は、学級委員として注意すべき立場であるにもかかわらず、授業中に私語があったことです。二つ目は、授業中の挙手が少なかったことです。三学期は、毎日の授業に積極的に、集中して取り組んでいきたいです。

学年全体の反省としては、時間への意識が全体的に欠けていると思います。具体的に言うと、授業が始まる時に、授業への準備が整っていない人がいたり、タイム着席が守れていない人が多くなってきたりしたように思います。また、給食や帰りの会の始まりの時間が守れていないことも多くあります。時間を守れないことは、授業態度に影響したり、他の活動に迷惑をかけたりすることにもつながります。一人一人が時間への意識をしっかりと持って、学校生活を送ってほしいと思います。私自身も、学級委員としての自覚を強く持ち、声かけをしっかりと行っていききたいと思っています。

最後に、二学期は、合唱コンクール、山桜祭、社会体験など行事がたくさんありました。行事を通して、学年としてまとめ、できることも多くなってきたと思います。特に、合唱コンクールでは、それぞれのクラスが、目標に向かってしっかりと努力することができました。各クラスともうまくいかないこともあったと思いますが、互いに意見を言い合い、少しずつクラスが一つになっていく様子を実感することができました。

今年度も三学期を残すのみとなりましたが、クラスや学年で協力してたくさんのごことに取り組み、よりよい学年にしていきたいと思っています。

二年生代表 2組 女子

二学年を代表して、二学期の振り返りを述べたいと思います。

二学期を振り返ってみると、色々なことが過ぎていきました。その中で、様々な経験をし、成長することができたと思います。例えば、合唱コンクール。最初は、一人一人の意識が揃わず、心も歌もバラバラでした。合唱コンクール実行委員、パートリーダーの積極的な呼びかけのおかげで、一人一人の意識が高まり、段々と心と歌が揃っていくのを感じました。本番では、1組、2組両クラスとも今までの練習の成果を全力で出し切ることができたと思います。

次に校外学習。ケガにつながるようなトラブルがなく全員が無事に帰ってくることができました。校外学習実行委員で、スローガンの他に「校外学習成功のための7ヶ条」を考え、具体的にはどうしたら成功なのかを見据えて行動できたのでよかったと思います。しかし、私語が多く、ルールが守れなかった人もいました。

二学期にあった行事を通して、学年目標の「自主・自律」に少し近づき、成長することができたと思います。しかし、それと同時に課題も見えてきました。一つ目は「私語」です。学年朝会や大人数の集まる場での私語が多く、校外学習では、不安に思う人もいました。二つ目は、「時間」です。授業や給食、掃除の時間など開始時刻に着席できず、始めるのが遅くなることが多くありました。それを受けて学級委員会で「タイム着席プロジェクト」を開始しました。授業、朝の会、帰りの会の開始時刻までに間に合わなかった人がいた班は、連帯責任でペナルティを受けるという取組です。すると、呼びかけをする人が増え、授業に遅刻する人が少なくなりました。「時間」という課題が改善され始めたので、これをプロジェクトやペナルティがなくてもできるようにしましょう。三学期は二学年の集大成である修学旅行があります。校外学習ではルールを守れなかった人がいたので、修学旅行ではルールの確認をしっかりとし、違反をする人がいないようにしていきましょう。校外学習の始めの会のときと同じように、普段の生活から静かに落ち着くことができるように、意識を高めていきましょう。

三学期は、「三年生の0学期」とも言われています。中堅学年として、学校を支えるという自覚だけでなく、学校の顔となれるよう心がけたいです。そして、学習や部活動など後輩のお手本となれるように努力していきたいと思っています。

三年生代表 2組 女子

三年生を代表して二学期のまとめの言葉を述べたいと思います。

二学期は、合唱コンクールや山桜祭などたくさん行事がありました。今年は、どの行事にも「中学校最後の」という言葉がつかます。だから今まで以上に学年で一つになり、全力で行事に取り組むことができました。

合唱コンクールでは、最初は気持ちが一つになれず、なかなかうまく練習が進みませんでした。クラス内で意識の差があり、やる気のない人や集中力の続かない人がいて、一生懸命やろうとする人の中にはイライラを隠せない人たちもいました。しかし、本番が近づくとつれ、クラス・学年の気持ちが一つになってきました。そして、本番では中学校生活最後にふさわしい歌声を会場に響かせることができました。

また、学年の生活面の課題はタイム着席でした。この課題を克服するために学級委員会でも取組を行いました。時間までに着席できない回数が増えたら反省文を書いて、改善していこうというプロジェクトです。私も学級委員長として率先して呼びかけを行いました。少しずつ時間を意識して行動することができる人が増えてきて、積極的に呼びかけをしてくれる人も多くなりました。

私たち三年生は、一月には私立高校の受験、三月には公立高校の受験を迎えます。自分の進路を実現させるためには、冬休みの過ごし方が大切になります。計画をしっかりと立て、充実した冬休みにしたいと思います。しかし、受験勉強だけに追われて、普段の学校生活がおろそかになってはいけないと思います。三学期は、今まで以上に授業に集中して、最後まで気を抜かずやり通したいです。残り少ない中学校生活を悔いなく過ごしていきたいです。

生徒会代表 男子(会長：2年)

二学期の終業式に当たり、生徒会を代表して今学期を振り返りたいと思います。

今学期の一番大きな学校行事は、合唱コンクールでした。練習から各クラス全力で取り組み、より一層クラスの団結力が深まったのではないのでしょうか。残された行事も協力し合い、もっと良いクラスになるように取り組みましょう。

一年生は、社会体験学習がありました。各事業所で様々な事を学んできたことと思います。今後は、体験学習で学んだことを参考にしながら、「働く意義」についてよく考え、新一年生に向けて良い発表ができるように取り組んでいきましょう。また、自分から積極的に行動することの大切さや社会でのマナーなども学ぶことができたことと思います。今後の生活につなげていきましょう。

二年生は校外学習がありました。実行委員を中心に準備を進め、班行動についてや公共のマナーを学ぶことができたことと思います。今回学んだことや反省点を修学旅行の事前準備や当日の行動につなげていきましょう。そのためには、ルール決めなどの事前学習から積極的に取り組み、万全の状態での修学旅行当日を迎えられるようにしましょう。

三年生は、高校受験を間近に控えています。三者面談を終えて、自分の進路が定まってきた人も多いと思います。悔いの残らない受験になるよう冬休みを有効に使ってください。

さて、三学期には定期テストが一回しかありません。冬休み中に復習を行い、三学期の授業や定期テストで力を発揮できるようにしましょう。また、一・二年生は冬休み中も部活動があります。ここでがんばった分は、必ず春につながります。一日も休まず出席できるようにしましょう。

最後に、冬休みはクリスマスやお正月などイベントも多く、生活のリズムが崩れやすい時期です。早寝早起きを心がけ、体調管理をしっかりとしましょう。三学期は、「次の学年の0学期」と言われ、次の学年へ向けて準備する時期です。普段の生活をもう一度見直し、それをさらに高めていきましょう。